

資料番号	0347-01-002-04	0347-01-005-0え	0347-01-011-05	0347-02-021-03	0347-03-001-03
調査年月	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2004/4/26
調査者	川口 浩	川口 浩	川口 浩	森、山東	生谷吉男
名称	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本
糸 色	素材	絹先染糸	絹先染糸	絹の強撚糸使い	
	タテ	絹先染糸	強撚糸	絹	
	ヌキ	絹先染糸	無撚糸	やや太糸 絹、二丁	
色	地色	オレンジ調鮮明な黄色	薄いチョコレート色	茶色	白、赤
	木原 樹				
	タテ				
	ヌキ			紫、薄紫	
加工 技法	織 技法	タテ綾地、ヨコ朱子地 に紋柄表地	先染紋織にて、経糸 はトジ効果のみで緯 糸は、長浮きとし、肉 厚な地風と凸凹間を 強調している。異質な 地風	紋織りにて柄出し、地 は経糸曲り平織、	8枚朱子 強撚糸を使い、二重 組織にしたふくれ織 り。 経糸 赤色、緯 糸 白糸で無撚り2 本、赤糸の強撚糸を2 本
	染 技法	先染(黄色)単色	先染	先染糸	
	その他				
文様	立涌様紋柄地	花柄	大柄(花)	花	幾何模様
形状					裂地
用途	絹婦人服地	絹婦人服地	服地		服地
特記事項	大柄(紋柄)豪華さを表現		経糸曲り効果で肉厚 地風とともに柄部分は 朱子組織で表地	タテ捺染と模様織の 併用。花柄は、ヨコ糸 浮織で、シルエット は、ヨコ糸二丁のこま か組織で表現	先染めの二重組織 (緯糸強撚糸)による ふくれ織物
調査所見					
製作地					
製作年					
織名称					
法 量	縦				
	横				
	織耳				
備 考					

資料番号	0347-03-002-02	0347-03-009-04	0347-03-012-05	0347-03-023-03	0347-04-001-02
調査年月	2004/4/26	2004/4/26	2004/4/26	2004/4/26	2003/11/11
調査者	生谷吉男	生谷吉男	生谷吉男	生谷吉男	藤井 健三
名称	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本
糸	素材	絹	絹	絹	絹
	タテ				S/2・Z
	ヌキ				甘S
色	地色	黒	グレー色 w-白、v-紫、 g-グレー	赤系 3色 黒1色 グリーン1色	焦げ茶、濃い焦げ茶 青地
	木頭糸				
	タテ				
色	ヌキ				
加工技法	織技法	ジャガードを使い緯糸による繡子柄。また経糸を使って繡子表現をしており、反射状態の違いにより地模様を表現している。	経て縞の平織りで経糸が細く、緯糸が太い	経糸方向 繡子織り	経糸方向 繡子織で生地目がよろけていい。模様を刺繡で表現
	染技法	浸染黒一色			綾子織 先染
	その他				
文様	草木、花柄	5mm幅の縞模様 縞の順序 wwwwwvgwgw	縞 緯糸にて変化	葉柄	装飾華文唐草模様
形状	裂地	裂地	裂地	裂地	裂地
用途	服地	服地	服地	服地	婦人服地
特記事項		縞織物	13.5mm幅の色違い縞模様。それに青糸を絡めて先葉を出した縞模様		地；経8枚朱子、地紋：イ、緯8枚朱子文、口、地緯揚浮文
調査所見					
製作地					
製作年					
織名称					
法量	縦				
	横				
	織耳				
備考					

資料番号	0347-04-003-03	0347-04-004-02	0347-04-009-04	0347-04-016-03	0347-04-019-04
調査年月	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11
調査者	藤井 健三	藤井 健三	藤井 健三	藤井 健三	藤井 健三
名称	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本
糸 系	素材	絹	絹	絹	絹
	タテ	S/2・Z	S/2・甘Z	甘Z	Z強撚
	ヌキ	甘S	甘S	強撚S・S・Z・Z	Z・Z・S・S強撚
色	地色	淡紅地	黃地	オリーブ色	白地
	木頭 糸				
	タテ	淡紅		オリーブ	白
加工 技法	ヌキ	淡紅・淡浅黄:(交替 地緯)	紅紫・萌葱:(交替地 緯)	オリーブ	白
	織 技法	朱珍錦(二重緞子)	朱珍錦(二重緞子)	紋縮緬	縮緬地にモール刺繡 風通織(強撚織と平織 の二重織)
	染技法	先染	先染		
	その他				
文様	抽象華文唐草	抽象華文	不明	雲文様	
形狀	裂地(片耳アリ)	裂地(片耳アリ)	裂地(片耳アリ)	裂地	裂地
用途	婦人服地	婦人服地	婦人服地	婦人服地	婦人服地
特記事項	地:経8枚朱子。 経: 淡紅 S/2Z。緯:淡 紅、甘S、淡浅葱、甘 S。(交替地緯)。地紋: 地緯(淡紅、淡浅葱) 揚浮文。上紋:絵緯 (萌黄、金茶)浮文	地:経8枚朱子。 経:S/2・甘Z。緯:紅 紫、甘S、浅葱、甘S。 (交替地緯)。地紋:地 緯(紅紫、浅葱)揚浮 文。上紋:絵緯(青紫) 浮文	地:経3枚綾。経:オリ ーブ 甘Z。緯:オリーブ 強撚S,S,Z,Z。 地紋: 緯3枚綾	地;平組織。 経:白、 朱色。 緯:白、 S,S,Z,Z、強撚。文様 は、撚金糸(モール糸) の駒使い刺繡	地;平組織。 経:Z強 撚。 緯:Z,Z,S,S。
調査所見					
製作地					
製作年					
織名称					
法 量	縦				
	横				
織耳	片耳アリ	片耳アリ	片耳アリ		
備考					

資料番号	0347-04-019-07	0347-04-025-06	0347-04-026-04	0347-05-001-	0347-05-003-03
調査年月	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11
調査者	藤井 健三	藤井 健三	藤井 健三	森、山東	森 克巳、山東 清伸
名称	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本
糸 色	素材 地色	絹 茶地 地:経8枚朱子	絹 黒地(朱子)	絹	絹
	タテ 木頭糸			絹	絹(平糸)
	ヌキ			絹、金モール(焼金モール)	絹(片より強撚糸)
加工技法	地色 木頭糸	茶地 地:経8枚朱子	黒地(朱子)		
	タテ タテ	茶:甘S	黒・甘Z(黒無地部)		
	ヌキ ヌキ	茶、平糸	黒・甘S		
加工技法	織技法	朱珍錦に刺繡	解し捺染織(シネ・ブランシェ) 紺織り	朱子地金欄	地一平織 モールのトジ巾が広い為地が縮んでいる ヨコ糸ヨロケ。地の中に花柄の紫のヨコ糸を共通使用で、影、葉を表現
	染技法		経糸捺染	捺染(後加工)	
	その他				
文様	不明	バラ模様		横段	花唐草
形状	裂地	裂地	裂地		
用途	婦人服地	婦人服地	婦人服地		
特記事項	地:経8枚朱子。 経:茶、甘S。 緯:茶、平糸。 地紋:緯8枚朱子。 上紋:地紋の上に、赤エナメル箔(平金糸に着色)を半越に入れて地搦み綴じをする。織物布の上に化学纖維(Z/2S)の駒使いで刺繡。	地、朱子(黒無地部)、経、黒・甘Z(黒無地部)、緯黒甘S、紋、経糸捺染(平組織)	モール糸使いの金欄織に捺染による後加工染		地一ヒワ色の経糸とヨコ糸で平織(ヨコ糸が強撚で波打っている)。地のカゲーヒワノヨコ糸と花柄の紫糸1/4。葉一ヒワノヨコ糸と花柄の紫1/1の平織。花柄は紫色を8枚の変化縫でボリームを。
調査所見					
製作地					
製作年					
織名称					
法量	縦				
	横				
	織耳				
備考		フランス語で「シネ・アラ・ブランシュ」と呼ばれる絹織物。あらかじめ模様を染めた縦糸で模様を織り出す技法。 「解し織り」経糸に緯糸をゆるく通して仮織りしたものに木版で捺染。			

資料番号	0347-05-020-06	0347-05-022-04	0347-05-025-01	0347-06-018-03	0347-06-019-06
調査年月	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11
調査者	森 克巳、山東 清伸	森 克巳、山東 清伸	森 克巳、山東 清	行松 啓子	行松 啓子
名称	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物標 本	クロードフレール織物 標本
糸	素材			絹(地糸に強撚の糸を 使用)	絹緯糸に平箔使用
	タテ	絹では無い	絹	絹	
	ヌキ	絹	金箔(二本引揃子)	金箔(二本引揃え)	
色	地色			薄いベージュ	白
	木原 型				
	タテ	黒			赤、ピンク、黄、緑、 青、白
加工 技法	織 技法	朱子織	地ー10枚朱子・金ーヨ コウキの5枚朱子	アンコ入り(太い糸 一越ではない様に 思われる)	地部分を片撚強撚糸に による平織で緯糸の方を 強く撚糸し、ジョーゼット 風に仕上げ、柄部分を 撚り数の少し太めの糸 で、ジャカードによる柄 を表現した。
	染技法		捺染(絣風)	捺染(絣風)	経糸に赤、ピンク、 黄、緑、青、白の絣糸 を使用
	その他				
文様	花柄			ジャガードによる浮かし 部分花模様	緯糸: 平箔にて、花柄 および葉、つるを表現
形状					
用途				婦人服地	婦人服地
特記事項				同色の濃淡のみ色使い で上品に仕上げ、地布 をジョーゼット風にし、布 全体に面白みが出てい る。	経糸の原色をおさえ る形で緯糸に使用し た平箔が落ち着きと 風格を持たせている
調査所見					
製作地					
製作年					
織名称					
法 量	縦				
	横				
	織耳				
備考					

資料番号	0347-06-021-02
調査年月	2003/11/11
調査者	行松 啓子
名称	クロードフレール織物標本
糸	素材 絹
	タテ
	ヌキ 甘燃りの太めの糸を使用
色	地色 オレンジ
	木原 型
	タテ
	ヌキ
加工技法	織技法 ジャガード 花模様部分を緯糸を浮かし、プレス加工
	染技法 先染(単色使い)
	その他
文様	桔梗風花柄
形状	耳つき、端布
用途	婦人服地
特記事項	色使いは単色で面白みにややかけるが、緯糸に甘燃りの糸を使い、浮かした糸をプレスで押さえる事によって、糸の向きをランダムにし、柄に重みを出している。
調査所見	
製作地	
製作年	
織名称	
法量	縦
	横
	織耳 有
備考	